

千曲川の水辺整備事業（上田市^{よだがわ}依田川地区） に関するアンケート調査のお願い



平成 30 年 11 月
国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所

日頃より国土交通行政にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

国土交通省千曲川河川事務所では、千曲川流域沿川にお住まいの方々の生命と財産を水害から守るとともに、誰もが利用しやすい川づくりを進めています。

この度、上田市・長野県・国土交通省が協働で整備を進めている千曲川と依田川の合流地点の依田川地区水辺整備事業について、皆様のご意見を頂きたく、アンケートを実施させていただくことになりました。

このアンケートは、千曲川流域沿川の地域の方を対象として、住民基本台帳から無作為に抽出した世帯にお送りしております。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご回答にあたって

- ・アンケートは、あなたの世帯で主な収入を得られている方、またはそれに準じる方（配偶者の方など）がご回答ください。
- ・アンケートにご記入いただいた個人情報および個々の数値やご意見が公表されることは決してありません。また、本調査の目的以外に使用する事も決してありません。
- ・このアンケートには、水辺整備事業による効果をお金の価値に置き換えて評価するという、皆様にあまりなじみのない質問形式の部分がありますことをご了承ください。（この調査の回答をもとにあなたの世帯から実際に負担金を徴収することは決してございません。）
- ・ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて **12月5日（水）まで**にご投函ください（切手は不要です）。

アンケート調査についてのお問合せ

本アンケートについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所 調査課

かわまちづくり担当

電話：026-227-9434（土・日・祝日を除く 8：30～17：00）

FAX：026-227-7682

よだがわ
上田市依田川地区の水辺整備事業に関するアンケート（調査票）

同封の上田市依田川地区の水辺整備事業について記載した「説明資料」をご覧ください。いただき、下記の質問にお答えください。

問1 あなたは、上田市の依田川地区において説明資料に示したような整備が計画されていることをご存知でしたか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- 1) 知っていた
- 2) 依田川地区のことは知っていたが、そのような状況であるとは知らなかった
- 3) 知らなかった

問2 あなたは依田川地区を訪れたことがありますか。あてはまるものの番号を1つ○で囲み、()の中に概ねの回数を記入してください。

- 1) 週に()回くらい
- 2) 月に()回くらい
- 3) 年に()回くらい
- 4) 数年に1回くらい
- 5) 行ったことがない

問3 説明資料に示したような整備が行われた場合、依田川地区を訪れたいと思いますか。あてはまるものの番号を1つ○で囲み、()の中に概ねの回数を記入してください。

- 1) 週に()回くらい訪れたい
- 2) 月に()回くらい訪れたい
- 3) 年に()回くらい訪れたい
- 4) 数年に1回くらい訪れたい
- 5) 行きたくない

問4 あなたのお宅から依田川地区までの所要時間はおよそどのくらいですか。あてはまるものの番号を1つ○で囲み、()の中に分単位で概ねの時間を記入してください。

- 1) 車・バイクで()分くらい
- 2) 電車・バスを利用して()分くらい
- 3) 自転車で()分くらい
- 4) 徒歩で()分くらい

【重要】 ここからは、水辺整備事業による効果をお金の価値に置き換えて評価するための、仮定の質問です。説明をよくお読みになった上でお答えください。

実際には、このような事業は税金によって実施されていますが、ここでは事業の効果をお金の価値に置き換えて評価するために、仮に『この依田川地区の水辺整備事業が税金ではなく、各世帯から負担金を集めて行われるような仕組みがあったとしたら』という状況を想像してください。

※これはあくまでも事業の効果を評価するためのこのアンケート上での仮定であり、実際にこのような仕組みが考えられているわけではありません。

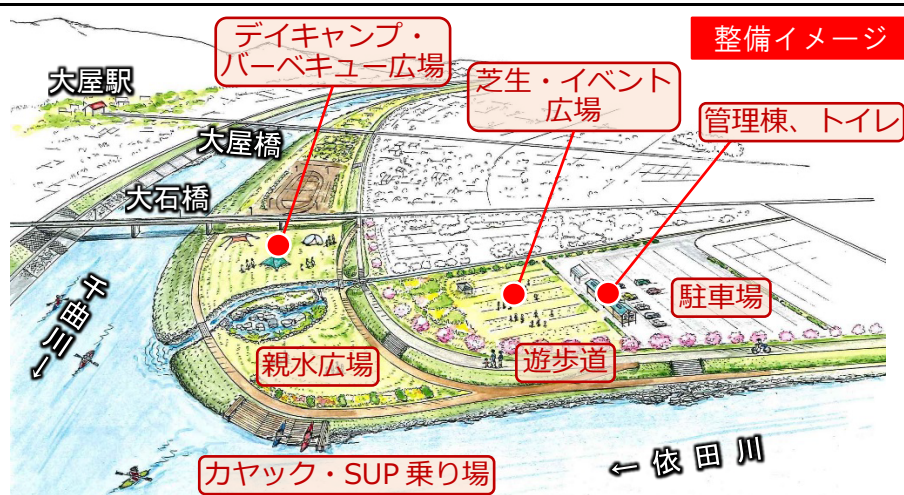
【事業を実施しない場合】

- 説明資料の事業が実施されず、河川敷や河岸へ近づきにくく、水辺に親しむことが難しい状況です。



【事業を実施した場合】

- 説明資料の事業が実施され、河川敷や河岸へ近づきやすくなり、利用がしやすくなります。



※詳しい内容は「説明資料」をご覧ください。

《以下の点にご注意ください》

- 負担金は、説明資料の事業の実施と維持管理のためにのみ使われると仮定します。
- 事業を実施した場合の負担金は、将来にわたって維持・管理をしていく費用にも充てるため、あなたが現在の地域にお住まいの間、ずっとお支払いいただくものと仮定します。

問5 次の(1)～(7)に、【事業を実施した場合】の負担金の額を具体的に示します。あなたはそれぞれについて、【事業を実施しない場合】と【事業を実施した場合】のどちらが望ましいと思うかを考え、望ましいと思う方の番号を○で囲んでください。
なお、負担金の分だけあなたの世帯で使うことのできるお金が減ることを、じゅうぶん念頭においてお答えください。

(1) もし、あなたの世帯の負担が 毎月 50 円 (年間あたり 600 円) の場合

- | |
|----------------------------|
| 1) 支払わない (【事業を実施しない場合】がよい) |
| 2) 支払う (【事業を実施した場合】がよい) |

(2) もし、あなたの世帯の負担が 毎月 100 円 (年間あたり 1,200 円) の場合

- | |
|----------------------------|
| 1) 支払わない (【事業を実施しない場合】がよい) |
| 2) 支払う (【事業を実施した場合】がよい) |

(3) もし、あなたの世帯の負担が 毎月 300 円 (年間あたり 3,600 円) の場合

- | |
|----------------------------|
| 1) 支払わない (【事業を実施しない場合】がよい) |
| 2) 支払う (【事業を実施した場合】がよい) |

(4) もし、あなたの世帯の負担が 毎月 500 円 (年間あたり 6,000 円) の場合

- | |
|----------------------------|
| 1) 支払わない (【事業を実施しない場合】がよい) |
| 2) 支払う (【事業を実施した場合】がよい) |

(5) もし、あなたの世帯の負担が 毎月 1,000 円 (年間あたり 12,000 円) の場合

- | |
|----------------------------|
| 1) 支払わない (【事業を実施しない場合】がよい) |
| 2) 支払う (【事業を実施した場合】がよい) |

(6) もし、あなたの世帯の負担が 毎月 2,000 円 (年間あたり 24,000 円) の場合

- | |
|----------------------------|
| 1) 支払わない (【事業を実施しない場合】がよい) |
| 2) 支払う (【事業を実施した場合】がよい) |

(7) もし、あなたの世帯の負担が 毎月 3,000 円 (年間あたり 36,000 円) の場合

- | |
|----------------------------|
| 1) 支払わない (【事業を実施しない場合】がよい) |
| 2) 支払う (【事業を実施した場合】がよい) |

問6 問5の(1)～(7)の全ての設問に「1) 支払わない(【事業を実施しない場合】がよい)」とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

その他の場合、()の中に具体的にお書きください。

- 1) 事業が行われたほうがよいと思うが、負担金を支払う価値はないと思うから
- 2) 説明資料の事業は必要ないと思うから
- 3) 世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- 4) これだけの情報では判断できないから
- 5) その他 ()

問7 問5のいずれかの設問で「2) 支払う(【事業を実施した場合】がよい)」とお答えになった方にお伺いします。

その理由は何ですか。あてはまるもの全ての番号を○で囲んでください。

その他の場合、()の中に具体的にお書きください。

- 1) 手軽に日帰りキャンプ等を楽しむことができるから
- 2) 水辺で遊ぶことができるから
- 3) 広場を自由に利用することができるから
- 4) 自由にスポーツを楽しむことができるから
- 5) 野鳥や水生生物等の自然を観察することができるから
- 6) 川の歴史文化を学ぶことができるから
- 7) みんなが集まる魅力的な拠点となり、地域活性化に繋がるから
- 8) 農業などに水利用ができるようになるから
- 9) 自分や家族にとって価値はないが、他の世帯も支払うのであれば仕方がないから
- 10) その他 ()

以上で、水辺整備事業による効果をお金の価値に置き換えて評価するための質問は終わりです。

以下の質問は、今後の参考としたい内容ですので、ご協力をお願いします。

問8 依田川地区に限らず千曲川を利用するにあたり、あれば良いと思われるものであてはまるものを3つまで選び、番号を○で囲んでください。
その他の場合、()の中に具体的にお書きください。

- 1) 水遊びができる場所
- 2) 野鳥や水生生物等の観察場所
- 3) 川の歴史文化の学習場所
- 4) 散策・散歩コース
- 5) お花見・草花の観察場所
- 6) あずま屋やベンチなどの休憩施設
- 7) デイキャンプ・バーベキュー広場
- 8) コンサート・ビアガーデン等のイベント広場
- 9) 芝生広場
- 10) サッカー・野球等のスポーツ広場
- 11) サイクリングコース
- 12) ウォーキング・ランニングコース
- 13) ドッグランスペース
- 14) 釣り場
- 15) カヤック・SUP（スタンドアップパドルボード）等川下りの乗り場
- 16) その他（)

最後に、あなたご自身のことについてお伺いたします。

問9 あなたの性別、年齢等をお尋ねします。

(1) あなたの性別についてあてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1) 男性

2) 女性

(2) あなたの年齢についてあてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1) 20代

2) 30代

3) 40代

4) 50代

5) 60代

6) 70代以上

(3) あなたのご住所の郵便番号をご記入ください。

※大まかなお住まいの地域を把握するためのものです。

本アンケート結果の分析以外に使用することはございません。

			—				
--	--	--	---	--	--	--	--

(4) あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業についてあてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1) 自営業

2) 給与所得者（会社員、公務員等）

3) 会社・団体役員

4) パート・アルバイト

5) 年金生活者

6) 学生

7) その他

問10 千曲川についてのご意見などございましたら、参考にさせていただきますので、下欄にご自由にお書きください。

アンケートは以上です。

なお、繰り返しになりますが、問5はあくまでも仮定の質問であり、この調査の回答結果をもとに、あなたの世帯から実際に負担金が徴収されることは決してございません。

お答え忘れになったところがないか、もう一度ご確認のうえ、同封の返信用封筒にこの調査票を入れ、**12月5日(水)まで**にご投函ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。